

# 海の声

地域の皆様と保護者の皆様と  
子どもたちとわたしたち  
御所浦小でおこすステキな奇跡

~VOICE OF OCEAN~

御所浦小学校  
学校通信  
令和3年6月18日  
文責・木村純一

# 37

## 御所っ子人権宣言

優しい言葉を使う

ひとりぼっちにさせない

笑顔で声をかける

男女なかよく遊ぶ

誰にでも同じ態度で接する

6月17日(木)は第2回人権集会でした。

各クラスの代表6人から成人権委員会の司会進行で、各クラスの人権学習の学びの紹介と人権目標の発表、そして人権委員から御所っ子人権宣言の発表がありました。

しっかりした学級での学びが伝わる発表でした。どの学級もすばらしい発表でした。今回は、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」とのリンクで人権学習を行った5年生の発表を紹介しています。

またこの文章の背面の写真是、ごしょこのすばらしさを伝える写真です。左は、姿勢を正して話を聞くシーン、下は、集会の終末に後列にいた有馬先生が話を始めると全児童が体をそちらに向けたシーンです。本当にすばらしいですね。

あいさつをもっともっとじょうずになろう! By熊野先生&全職員!



3年生



2年生



1年生

相手の意見を尊重して、自分の意見も大切に伝える。相手のことを考えて行動し、人との関わりをふやして、その人を正しく知り、いいところを見つける5年生

決めつけをせず、相手のことを考える正直な心の4年生

みんなの事を考え、ばかばか言葉を使い、ルールを守って、ゆずり合う3年生

「ごめんね」大じょうぶが言えて人によってたいごをかえさず、ひとりぼっちをつくらぬ2年生

ひとのきもちをかんがえてやさしいことはをつかうねえ

相手のことを考えて行動し、人との関わりを増やして、その人を正しく知り、いいところをたくさん見つける5年生に決めました。



6年生



5年生



4年生



教頭先生の話

「人権」とは、『人として持っている権利』ももう少し詳しく言えば、『人として、安心・安全に生きていくことができる権利』のことです。これは、誰もが生まれてすぐに持っている権利です。」

## 5年生は、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の学びも!

「今から5年生の発表を始めます。私たちは人権学習『この子とともに』を通して多くのことを学びました。水俣病に対する偏見、差別が原因で、水俣病患者やその家族など、多くの人が苦しみ、悲しんできたこと。周囲の人々は、自分のことばかり考え、水俣病やその患者さん、家族のことを知ろうとせず、決めつけ、差別していたこと。水俣病患者やその家族の人々は、まわりから冷たい目を向けられ、差別されてもそれに負けず勇気を出して、おかしさに立ち向かったこと。みんなのため、子どもたちのため、明るい未来のため、あきらめず、協力し、歩み続けてきたこと。私たちはこれらのことから4つの大切なことを学びました。自分

のことでなく、相手の気持ちを考え行動すること。決めつけるのではなく、まず正しく知ることが大切だということ。みんなのためにできることを探し行動すること。うわさ話をしない、させない、信じないこと。これらのことから、私たち5年生の人権目標は、『相手のことを考えて行動し、人との関わりを増やして、その人を正しく知り、いいところをたくさん見つける5年生』に決めました。

この目標を目指して、みんなで差別や偏見に立ち向かっていきたいです。

これで5年生の発表を終わります。」

